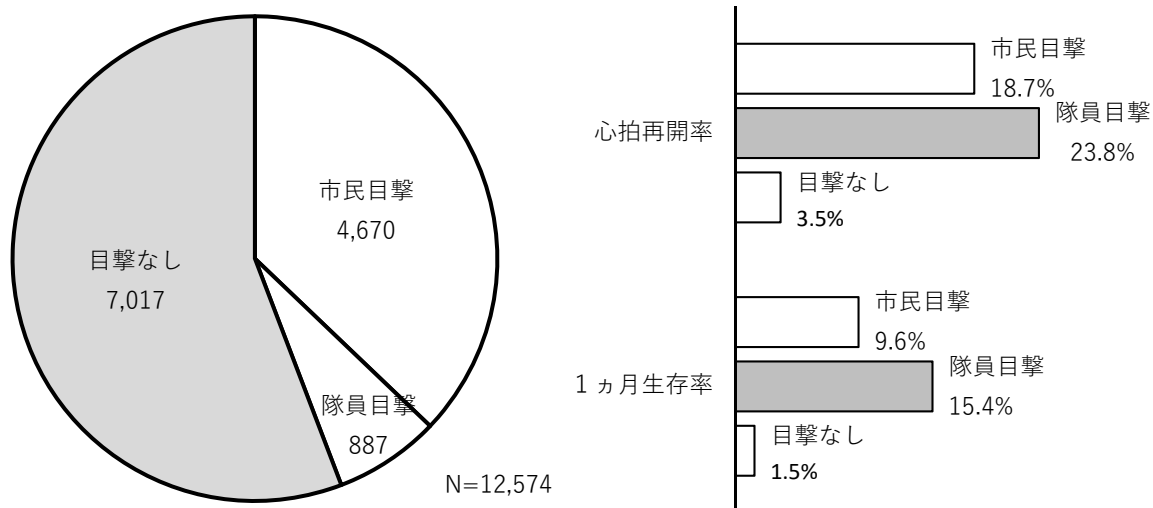


図表 2-2-15 心停止の目撃有無別搬送人員

目撃情報	搬送人員	割合	収容前 心拍再開数	心拍 再開率	1ヶ月 生存数	1ヶ月 生存率
目撃あり	5,557	44.2%	1,085	19.5%	587	10.6%
市民目撃	4,670	37.1%	874	18.7%	450	9.6%
隊員目撃	887	7.1%	211	23.8%	137	15.4%
目撃なし	7,017	55.8%	247	3.5%	103	1.5%
合計	12,574	100.0%	1,332	10.6%	690	5.5%



「市民目撃」とは、救急現場に居合わせた人（以下「バイスタンダー」という。）が目撃した場合を指します。

「心停止の目撃」とは、傷病者が心停止に陥った時の事故の状況、又は行為等（倒れた、意識を失った、車にはねられた等）を、目撃又は音を聞いた人（以下「目撃者」という。）がいた場合で、かつその時刻を目撃者が確定又は推定できる場合を言います。

「隊員目撃」とは、救急隊員・消防隊員等（以下「救急隊員等」という。）が、現場到着後に傷病者が心停止になったところを確認した場合を指します。

「収容前心拍再開」とは、救急隊が医療機関の医師に引継ぐ前に傷病者が心拍再開したものを指します。継続性は問わず、一時的に再開し、再び心停止状態になったものも含まれます。

「1ヶ月生存」とは、傷病者が医療機関に収容された日から1ヵ月後の日の傷病者の生存の有無を表します。なお、1ヶ月生存の状況が追跡できず不明だった傷病者については、統計処理上、生存していないものに計上しています。